

SKH2000

無線電力給電システム搭載

→ バッテリーレスで駆動

半導体紫外線検出センサー搭載

→ 炎・スパークを瞬時に検出

高感度煙センサー搭載

→ バッテリーからの発煙を検出



ラッシングベルト一体型により

- ✓ センサーの後付け工程が不要になり作業員の負担を削減!
- ✓ 車両を至近距離で一台ずつ個別に監視可能!

炎センサー



front



煙流入口

back

無線電力給電方式

パナソニック ホールディングス様 提供

電力を920MHz帯のマイクロ波に変換し電波で搬送することにより、ワイヤレスで電力供給が可能になります。従来必要であった電池交換やバッテリー充電を廃止することで作業員の負担を大幅に削減します。アンテナ1台で複数台のセンサーを駆動させることが出来るので、センサーの管理・追加が容易になります。

半導体紫外線検出方式

デクセリアルズ様 提供

紫外線は数千度の熱(炎)からのみ発生します。この紫外線(波長:200nm付近)を検出することにより、炎のみを直接検出することが可能になります。紫外線受光素子に半導体を導入することで、消費電力を大幅に抑え、無線給電と組み合わせることが実現しました。

※外見・仕様は予告なく変更される可能性があります。